

【様式第1号】

保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

令和8年度 部会年間計画書

部会名：		まちで暮らすネットワーク ～地域生活支援部会～					
部会長（氏名・所属先）：		佐野（恵和青年寮）		副部会長（氏名・所属先）：		大泉（十愛病院）	
その他事務局員（氏名・所属）：		矢田（生活支援センター）、石田（夢21）、島田（きてん）、宮本・芳垣（区高齢・障害支援課）、遠藤・田村（基幹相談）、田中（わおん）、細谷（地域生活支援センター）、瀬之口（たちほどがや）					
問合せ先	氏名：	佐野		電話：	045-353-0661		
	所属先：	社会福祉法人 恵和		メール：	t-sano@keiwa.net		
構成機関	相談支援従事者	1	就労支援センター		発達障害者支援センター		
	障害福祉サービス事業者	18	医療機関	2	教育関係機関	2	
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体		
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等		
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所		
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員		
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	3	
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ		
社会福祉協議会		その他		合計	28		
実施概要	<p>・事例検討をおこない、障害児者（障害種別問わず）の地域生活を支えるネットワーク形成に取り組む。・事例検討の実施では、多様な専門職が議論し合える受け皿を作る。・「まちくら交流会」や「短期入所施設の交流会」を通じ、情報交換や連携強化の機会を提供する。・NHK連携プロジェクトの報告等を通じ、拠点整備について考える機会を作る。</p>						
年間目標	<p>①当部会では、生きづらさのある方を対象として、分野横断で「まちで暮らす」を考えていく。 ②強度行動障害は、児童期から成人期に移行する課題。ワーキンググループで、課題共有から手立てまで検討する。 ③予防や人材育成の観点から、こども部会・相談支援部会・地域支えあい研修等との連携に取り組む。</p>						
月	活動内容						会議開催日時
4月	○事務局/ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝ほどがや地域活動ホームゆめ						4月9日（木） 15:00～18:00
5月	【#1】事例検討①（こども部会 共催） 会場＝保土ヶ谷区役所・地下会議室						5月18日（月） 10:00～12:00
6月	○グループホーム見学交流会（受け入れ：夢21ホーム） ○事務局/ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝ほどがや地域活動ホームゆめ						6月11日（木） 15:00～18:00
7月	【#2】人材育成研修（まちくら部会/地域ささえあい研修 共催） 会場＝保土ヶ谷公会堂						7月15日（水） 18:00～20:00
8月	○事務局/ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝ほどがや地域活動ホームゆめ						8月13日（木） 15:00～18:00
9月	【#3】グループホーム意見交換会 テーマ＝「地域連携推進会議」について 会場＝保土ヶ谷区役所・401会議室						9月10日（木） 13:30～15:30
10月	○事務局/ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝ほどがや地域活動ホームゆめ						10月8日（木） 15:00～18:00
11月	【#4】事例検討②（相談支援部会 共催） 会場＝保土ヶ谷区役所・地下会議室						11月27日（金） 15:30～17:30
12月	○事務局/ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝ほどがや地域活動ホームゆめ						12月10日（木） 15:00～18:00
1月	【#5】短期入所事業所、活動ホームとの情報交換会（計画相談 オブザーバー参加） 会場＝保土ヶ谷区役所・401会議室						1月14日（木） 13:30～17:30
2月	【#6】1年間の振り返り 会場＝保土ヶ谷区役所 地下会議室 ※2月11日祝日のため、前倒し						2月10日（水） 13:30～15:30
3月	○事務局/ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝ほどがや地域活動ホームゆめ						3月11日（木） 15:00～18:00
必要予定の予算とその内容							
・グループホーム交流会（茶菓代5,000円）							
その他自由記載							
令和8年度は、令和7年度に取り組みなかった自立支援協議会の他部会とのコラボレーションを通じ、ネットワークの強化をさらに図ると共に、地域の支援力強化につなげるため、法人の枠を超えて地域単位での人材育成に取り組みたい。							